

# DVR-SL1

取扱説明書 ver.2

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
この取扱説明書は、使用者がいつでも見られるところへ大切に保管してください。

## 安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

### 警告

- 水の中へ投入したりしないでください。  
(漏電によって感電や火災の原因になります。)
- 砂やほこりなどが多い場所で使用しないでください。  
(内部に異物が混入すると、故障の原因になります。)
- 本体やメモリカードは、幼児の手の届くところに置いたり、保管しないでください。  
(誤って飲み込むなど、事故の恐れがあります。)

### 注意

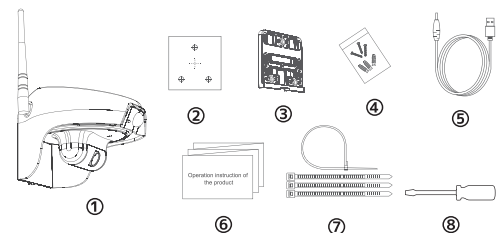
- 本体を分解しないでください。けがや故障の恐れがあります。
- 本体を落下させたり、衝撃を与えないでください。故障の恐れがあります。
- 専用の電源ケーブル以外は絶対に接続しないでください。  
故障や発熱の恐れがあります。
- UAB-AC 電源アダプタを使用する場合は、必ず 5V/1A 出力のものを使用してください。
- 極端に湿度の高い場所や、水がかかる場所には置かないでください。  
故障の恐れがあります。
- 高温 (60℃以上) になる場所や、火気のそばには置かないでください。  
故障の恐れがあります。
- 低温 (-25℃以下) になる場所には置かないでください。故障の恐れがあります。

### 防水・防塵性能に関する注意

本製品は IP66 (粉塵が中に入らず、あらゆる方向からの水の噴流による有害な影響がない) 相当の防塵・防水仕様となり、完全防水ではありません。  
防水・防塵性能につきましては、下記内容に注意して使用してください。  
誤った使用方法により発生した不具合につきましては保証の対象外となりますのでご注意ください。

- 本体を上下逆さまに設置したり、横向きに設置しないでください。
- 本体下部カバーを開けたまま使用しないでください。
- 石鹸・シャンプーなどを付着させないでください。
- 使用後は乾いた布などで、水分を拭き取ってください。

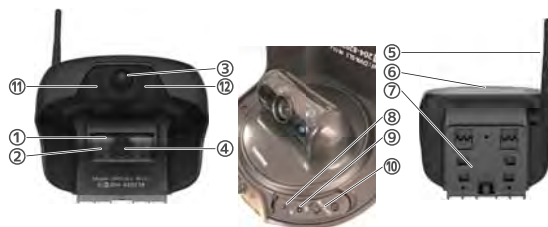
## パッケージ内容



- ① カメラ本体
- ② 壁掛け用テンプレート
- ③ 取付けブラケット
- ④ 壁掛け用ネジセット (ネジ・アンカー)
- ⑤ 電源ケーブル (ケーブル長: 約 1m)
- ⑥ 日本語取扱説明書 (本書)
- ⑦ 固定用タイラップ (4本)
- ⑧ 専用ドライバー

## 本体各部の名称と機能

製品改良のため、図のデザインが実際の商品形状と異なる場合があります。



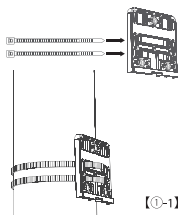
- ① 赤外線 LED  
撮影環境の明るさに応じて自動で点灯します。
- ② 照度センサー  
撮影環境の明るさを検知し、赤外線 LED の点灯・消灯を制御します。
- ③ 人体検知センサー (PIR)  
人体など熱を持つ物体 (熱源) の動きや、温度変化を検知します。
- ④ カメラレンズ
- ⑤ WiFi アンテナ
- ⑥ ソーラーパネル  
出荷時に保護フィルムが貼付されています。使用前に剥がしてご利用ください。
- ⑦ 取付けブラケット
- ⑧ WiFi リセットボタン  
WiFi ルーターへの接続設定をやりなおす場合などに使用します。
- ⑨ 電源接続端子  
付属の電源ケーブルを接続して、USB-AC アダプタやモバイルバッテリーから充電することができます。
- ⑩ 電源スイッチ
- ⑪ WiFi インジケータ
- ⑫ 充電インジケータ

カメラの向きは、上下左右に  
手動で調節することができます。



## 製品の取付け方法

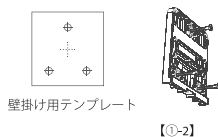
本製品の一般的な取付け方法について説明します。



【①-1】

- ① 取付けブラケットを固定します。  
取付けブラケットは、付属のタイラップを使用して柱や木に巻き付けて固定したり、付属の壁掛け用ネジセットを使用して壁に固定することができます。

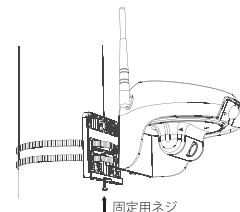
- 【①-1】タイラップで固定する場合  
タイラップで固定する場合は、取付けブラケットにタイラップを 2 本通し、柱や木に締め付けて固定します。



【①-2】

- 【①-2】壁に固定する場合  
壁面に固定する場合は、付属の壁掛け用テンプレートを使用して壁面にネジ穴をあけ、付属の壁掛け用ネジセットを使用して取付けブラケットを固定します。  
壁の材質によっては、アンカーを打ち込んでからネジで固定します。

- ② 本体を取付けブラケットに取り付け、固定用ネジで固定します。



↑ 固定用ネジ

本体を上から下方向にスライドさせるようにして、取付けブラケットに取り付けます。

取付けブラケットの下側にある固定用ネジを付属の専用ドライバーで締め、本体と取付けブラケットを固定します。

## 取付け場所に関する注意

- ソーラー充電のみで運用する場合は、本体上部のソーラーパネルが屋根など構造物により陰にならない場所に設置してください。

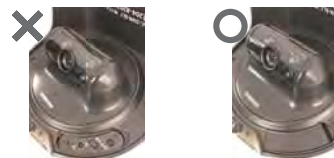
- 本体上部のソーラーパネルが日陰にならない場所
- ✕ 屋根などで日陰になる場所ではソーラー充電できません



- ソーラー充電のみで運用する場合は、1日あたり 8 時間の日照時間が確保できる場所に設置してください。直射日光下に設置した場合、5 日間に延べ 8 時間の日照時間を確保することで連続運用が可能となります。(1日あたり約 20 回、30 秒間の録画が行われた場合の参考値)
- ビニールハウス内部や、透明または半透明の亚克力板など光を通す屋根などの下に設置した場合、直射日光下に比べ充電効率が約 70% になります。

## スイッチカバーの取り付けについて

実際の環境に設置して使用する際は、必ずスイッチカバーを取り付けた状態で使用してください。スイッチカバーを取り付けずに使用すると、防水・防塵性能が発揮されません。



- 電源ケーブルを接続する場合はスイッチカバーを取り付けることができないため、防水・防塵性能が発揮されません。電源ケーブルを接続したまま使用する場合は、ご注意ください。

## 人体検知 (PIR) センサーについて

本機の人体検知センサーは PIR (Passive Infra Red) 赤外線センサーです。周囲の温度変化を監視し、熱 (赤外線) を発する人や動物などを被写体の動きを検知します。



センサーの検知エリア内に数十本の検知軸があり、周辺温度より高い、または低い物体が検知軸を横切ることによってセンサーが反応します。



※ 検知軸のイメージ

壁やガラスなどの遮蔽物は熱 (赤外線) の伝達を遮ってしまうため、色や厚みに関わらず検知することはできません。



## ！ 注意

以下のような場所に設置すると、センサーの誤作動や検知不良の原因となる場合があります。

検知エリア内にエアコン(室外機)や換気扇の排出口など、温風や冷風が吹き出すことがある場所。



のれんやカーテン、木の葉など、風邪で動きやすいものが近くにある場所。

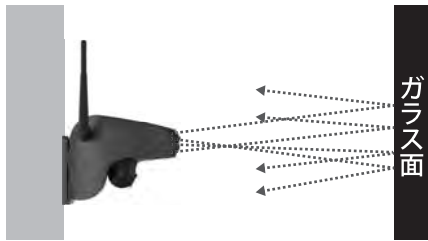


## 赤外線 LED (IR-LED) について

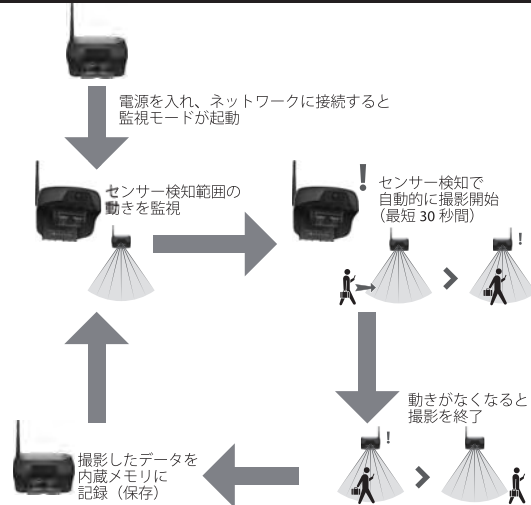
夜間・暗所撮影用赤外線 LED (IR-LED) は、照度センサーにより自動的に点灯・消灯します。暗所撮影中は、白黒 (モノクロ) での撮影となります。

## ！ 注意

赤外線がガラスで反射してしまうため、屋内 (建物・車の中など) からガラス越しに屋外を撮影することはできません。映像全体が白飛びした状態となります。



## 監視録画のしくみ



## ！ 注意

録画は撮影終了後に初めて保存されます。撮影中に電源を切ると、撮影中の映像は保存されません。

## 内蔵メモリの録画目安 (32GB)

録画時間	撮影回数
約 5 時間分	約 600 回分

※録画時間、撮影回数はあくまでも目安です。  
※録画時間は、保存可能な映像の合計時間の目安です。  
※撮影回数は、最小時間 (30 秒間) の撮影が行われた場合の目安です。  
※録画時間、撮影回数は撮影環境によって大きな差が出る場合があります。

## 自動上書録画機能 (ループ撮影)

内蔵メモリ容量がいっぱいになると、自動的にループ録画を行います。古い映像から順次上書きしながら、新しい映像を保存します。

## WiFi (無線 LAN) が届く範囲の目安

本機は 2.4GHz 帯の電波を使用する IEEE 802.11b/g/n 規格に対応しています。規格上の目安距離は、障害物や電波干渉の無い環境で見通し最長 50m です。

※壁や窓ガラス、パーティションなどの障害物や、電波を使用する他の通信機器の影響により、ご利用環境毎に WiFi (無線 LAN) が届く範囲は異なります。  
※接続する WiFi ルーターの性能 (伝播特性) により、WiFi (無線 LAN) が届く範囲は異なります。  
※実際のご利用環境にて試験的に本機を動作させ、環境条件をご確認の上、設置 (取付け) するようにしてください。

## ！ 注意

本機はかならず接続する WiFi (無線 LAN) が届く範囲内に設置して下さい。WiFi が届かない場所に設置した場合は、正しく動作しない場合があります。

WiFi の電波は、以下のような要因により距離に関係なく電波状態が不安定になる場合があります。

- 他の無線機器やワイヤレスマイクなどから出る無線電波。
- 電子レンジや工事現場で使用される工事機器などから出るノイズ。
- 壁や扉などを通過することで発生する減衰 (弱まり)。

電波状態が不安定な環境で使用した場合、リアルタイム映像や録画済映像の確認が行えなくなったり、スムーズに再生されない現象や、一時的にカメラの登録 (ハイディング) や録画用メモリの認識が解除されることがあります。

電波状態が不安定であることが考えられる場合は、設置場所を変更するか本機および WiFi ルーターのアンテナの向きを変えるなど、電波状態の改善をお試し下さい。

## ソーラー充電と電力消費について

本機のバッテリーは、約 28 時間の日照で満充電となります。カメラは待機中と撮影中に電池を消費します。撮影中は、待機中より多く電池を消費します。

頻繁に動きを検知する環境など、撮影による電池消費速度が太陽光による充電速度を上回る場合、電池切れとなる場合があります。電池切れが発生する場合は、設置場所を変更したり、スケジュール機能を使用して撮影回数をおさえるようにしてください。

## 電池を大きく消費する一例

消費する電力は設置環境やご利用状況により大きく異なります。消費する電力が大きい場合には下記をご参考下さい。

- 撮影回数が多い
- カメラ設定や動画再生を頻繁に確認する
- リアルタイム映像を頻繁に確認する
- WiFi が不安定な環境下や WiFi が無い環境下である
- 予め家庭用コンセントから充電を行っていない

## WiFi インジケータの点灯パターン

カラー	点灯状態	動作状態
青色	点滅	WiFi 未接続または接続待機中
赤色	点滅	WiFi 接続処理中
-	消灯	正常動作中または電源オフ状態

※WiFi インジケータが赤色点滅のまま 2 分以上経過した場合、WiFi ルーターからの無線電波が弱い、または正しく送受信できていない可能性があります。本機と WiFi ルーターの距離が離れすぎているか、WiFi ルーターが正常に動作しているかご確認ください。

## 充電インジケータの点灯パターン

カラー	点灯状態	動作状態
緑色	点灯	ソーラーパネルにより蓄電中
黄色	点灯	外部電源 (USB-AC アダプタなど) により充電中
-	消灯	満充電 (バッテリーフル)

## 製品仕様

製品型番	DVR-SL1
録画解像度	ハイビジョン (1280×720P)
CMOS 画素数	200 万画素
ビデオフォーマット	H.264
撮影画角	90 度
ビデオ仕様	AVI 形式 (映像: MotionJPEG / 音声: PCM)
映像反転	上下回転 (フリップ)
音声録音	対応 (モノラル)
ナイトモード	対応 (赤外線 LED による暗所撮影)
赤外線 LED	4 灯
赤外線照射距離	最長 8m
PIR 検知距離	最長 5m
PIR 検知角度	120 度
ビデオ撮影時間	30 秒～センサー検知終了まで
録画容量	32GB 内蔵メモリ
録画時間	約 5 時間分 (最小録画時間 30 秒の場合、約 600 回分)
上書録画	対応 (サイクルレコーディング)
電源	太陽光蓄電または市販の USB-AC アダプタより給電
バッテリー種別	リチウムイオン
バッテリー容量	6,800mAh
待機時間	太陽光蓄電による 5 日間のうち延べ 8 時間の日照で連続動作 内蔵バッテリーのみで最長 12 ヶ月間待機
ネットワーク I/F	IEEE 802.11 b/g/n
防水仕様	IP 66
動作環境温度	-25 度～ 60 度
動作環境湿度	5%～ 90%
外形寸法	幅 161mm × 高さ 108mm × 奥行き 155mm ※可動式 WiFi アンテナ部を除く
重量	約 946g
製品構成	本体、壁掛け用テンプレート、取付けブラケット 壁掛け用ネジセット、専用電源ケーブル 日本語取扱説明書、固定用タイラップ、専用ドライバー
保証期間	お買い上げ日より 1 年間 ※自然故障に限る ※保証の範囲は、製品本体までとなります

※製品改良のため、予告なく変更される場合があります。  
※防犯カメラの撮影は、設置環境により結果が異なります。本機の数値は全て最大値での表記であり、設置環境により機能が数値を下回ることがございますのでご注意ください。  
※ネットワーク通信料はお客様のご負担となります。スマートフォンで本機に接続する場合、接続方法により大量の通信料が発生することがございますのでご注意ください。